

決算特別委員会

(議長・監査委員を除く24名で構成)

委員長：千原生造 副委員長：岸本義明

旧4町

平成16年度
(3月31日打切り)

決算を認定

4月1日の合併にともない、旧4町の平成16年度決算は3月31日で打切り決算となりました。収支とともに多額の未済額が生じていて、それが打切りにより新市に持ち越されるものなのか、実際不用となった額なのか区別しにくく、再三、説明を求める場面がありました。

以下、各町別に審査の経過と結果についてご報告致します。

賛成多数で認定

《山崎町》

○企画課 陳情・要望の受付けと回答を迅速、適切に。

○総務課

借地料の見直しと職員の時間外勤務軽減を図られたい。

○税務課

滞納解消に更なる努力を。

○住民福祉課

高齢化社会に対応するサービスのあり方の研究を望む。

○下水道課

接続率の推進を図ること。

○水道事業所

安全・安価・安定供給という水道事業の本質を大切に更なる充実を期待します。

○健康保険課

国保税収納率の向上を。

○環境防災課

環境公害への苦情が出た場合、適切な対応を望む。

○学校教育課

給食センターの食材に、元産品の一層の活用を望む。

○社会教育課

地域の文化財の収集保存と展示充実を図られたい。

○建設課

災害時、孤立化が予測される地域の対策を十分検討されたい。

○商工林業課

風倒木処理を迅速に。

○建設課

未だ大規模改修がされていない小中学校の早期改修を望む。各学校・給食センターでのアスベスト調査と対策を。

○建設課

市道檜山線の国道接続附近の交差点改良を検討されたい。

○三方町出張所

住民サービスの低下をきたさないよう努力されたい。

賛成多数で認定

《一宮町》

○企画課 *i* のまち創造事業や森のゼロエミッション事業を新市に反映するよう努力されたい。

○保健福祉センター

子育て支援策を検討されたい。ファミリーサポート事業について実態を調査し適切な対応を望む。

○町民課

不納欠損処理は慎重に。

○産業振興課

鹿・猪の防護柵補助事業は、不納欠損処理は慎重に。

○衛生費

火葬場周辺整備に係る用地大幅に増加している。特段の配慮を望みます。

○教育費

買収費が支出されているが、計画通り実現できるよう努力されたい。また、乳ガン検診について、今後申込み方法の再検討をされたい。

○管理課

社会教育課・国体推進室これまで実施された各種大会の意見を取り入れ、国体本番に向け改善・検討されたい。

○社会教育課

検討して経営努力されたい。

○建設課

これまで実施された各種大会の意見を取り入れ、国体本番に向け改善・検討されたい。

○衛生費

買収費が支出されているが、計画通り実現できるよう努力されたい。また、乳ガン検診について、今後申込み方法の再検討をされたい。

○国民健康保険税

滞納五六一万元と、対前年比大幅に増加している。一層の徴収努力を望みます。

○出産育児諸費

一人三十万円の育児一時金について、少子化の続く中、再検討が必要ではないか。

○診療所特別会計

診療収入が対前年比約二十%減となつた。年度途中の医師退職が影響したと思われる。

○宅地造成事業

十四区画が売却未了で、抜本的な見直しが求められる。

賛成多数で認定

《波賀町》

歳入合計約四十四億六千万円のうち、町税及び、地方交付税の占める割合はそれぞれ九・五%、四三・一%で、地方交付税は対前年比六・六%減となっています。

○歳出Ⅱ

○徴税費

町税滞納が前年と比較して大幅に増加している。特段の配慮を望みます。

○農林商工課

野生動物防護柵は全町設置完了したので、維持管理に努力されたい。間伐・枝打ち事務の拡大を望む。

○建設課

千種川及び支流にかかる橋梁改良四基と下部工事一基が完成し、整備が進んだ。

○町民課

平成九年より継続している生ゴミ処理機助成制度により、全世帯数の二十七%に普及している。

○保健福祉課

エーガイヤ敷地内に温泉源を掘削し、本年度三千二百万円余を投じて整備し、健康・医療・福祉の一体的運用を目指している。

○地域教育課

給食センターの建設により全校園での給食が実現した。

○ちくさ高原総合レクリエーション施設

地域活性化に欠くことのできない施設であり、指定管理者制度の検討と自助努力を望む。

《千種町》

○総務課 防災公園化事業の管理運営については十分に検討し、適正な入札執行を望む。

○建設課

市道櫻山線の国道接続附近の交差点改良を検討されたい。

○保健福祉課

住民サービスの低下をきたさないよう努力されたい。

○農林商工課

十四区画が売却未了で、抜本的な見直しが求められる。

賛成一致で認定